若手職員からのメッセージ

行政相談業務に携わっている採用3年目の職員 (現在:熊本行政評価事務所に配属)に話を聞きました。



学校での出前教室の様子

01.今まで経験した業務と現在の業務の内容について教えてください。

採用1年目は、福岡にある九州管区行政評価局で、行政相談部門に7か月、行政運営改善調査部門に5か月配属されました。両部門で、行政上の課題を把握するための自治体へのヒアリングの機会があり(1年間でほぼ九州を1周しました。)、上司に助言をもらいながら、一連の業務を終えたときには達成感とやりがいを感じました。

採用2年目から熊本事務所に配属となり、行政相談に係る業務を中心に、日々事務所に寄せられる行政相談への対応、出前教室や行政相談懇談会等の行政相談委員が主催するイベントの支援及び一日合同相談所等の事務所が主催する行事の企画・運営に携わっています。

02.事務所ならではの魅力について教えてください。

上司との距離感の近さ、相談のしやすさは事務所ならではだと感じます。事務所では、一人が担当する業務の「幅」が大きく、円滑な業務遂行のために、日頃から業務の進め方などについて、相談・報告する機会が多いため、自然と相談しやすい雰囲気になっていると感じます。

休日は、カフェやライブに行っています。先日は近くのホールで開催されたライブに行き、サプライズゲストで登場した熊本県のご当地キャラとタオルを回して楽しみました!

O3.最後に一言お願いします!

当局では、日々の業務内容が多岐にわたり、その変化を大変だと感じることもありますが、 毎日新鮮な気持ちで業務に当たることができ、公務員のイメージを良い意味で裏切ってくれます!ぜひ説明会でお待ちしています。

加藤清正キクーン

1日のスケジュール 出勤 スケジュール、メール、タスクの確認 10:00 定例相談所を開設する 行政相談委員の応援 12:00 ランチ(あか牛丼や海鮮 井など出張先の名物を食 べています!) 14:00 帰庁 出張の事後処理 「つびれ談対応(上司との 打合せ、関係機関への照 会、相談者への回答な ど) 17:15 退庁



ラジオ出演の様子

業務内容の詳細は、当局HPから↓

行政相談業務



調査業務

